

■ 認知症作業療法 活動計画（概要）

滋賀県作業療法士会では、認知症アップデート研修、事例検討などの研修による人材育成と、認知症の人と家族会との連携、県士会員への情報発信を活動計画としている。

また、近畿作業療法士連絡協議会でも、引き続き各府県と情報共有しながら連携している。

■ 人材育成（認知症専門研修）事業

2017～2019年度までの認知症専門研修（アップデート研修）修了者は述人数129名（2019年3月時点 会員数475名）となった。

新型コロナウイルスの影響により、認知症の人と家族会の方の講演、交流会を研修と合わせて予定していたが中止となっている。

今年度は、県士会事業のオンライン化に合わせて研修などを開催していく予定。

■ 認知症の人と家族の会との連携事業

2019年度認知症専門研修にて、認知症の人と家族会副代表の講演と、交流会を開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響にて延期。

今年度は認知症の人と家族会が滋賀県から若年性認知症支援事業を委託され、滋賀県作業療法士会も共催することとなった。秋頃につどい開催に向け支援ボランティアの養成研修会を開催されるとのことで、今までに研修を受けたOTを中心に募集予定。

家族会の認知症カフェも再開され、今後、カフェや電話相談員、若年認知症のつどいなどで、協力できる体制をつくっていきたい。